

講習No.
S27
選択

【選択】生活リズムと運動遊び

講習の開催地

宇治キャンパス

講習の期間

平成28年12月10日(土)

受講料

6,000円

対象職種

教諭

定員	時間数	試験方法	担当講師	岡本 浄実(臨床心理学部教育福祉心理学科准教授)
40人	6時間	筆記試験		

主な受講対象者 幼稚園教諭

講習の概要

講義では、生体リズムと生活リズムについて解説する。また、幼児期における身体活動の重要性と小学校の学校保健の現状から接続期の生活を考える。演習では、グループで目標設定を行い、様々な道具を用いて「運動遊びのしかけ」をつくる。また、幼児期の発達・運動の苦手な子ども・小学校への接続期・保育室で体を動かすというテーマでグループワークを行う。

1限 9:00~10:20(80分)	2限 10:30~12:00(90分)	3限 13:00~14:00(60分)	4限 14:10~15:40(90分)	5限 15:50~16:30(40分)
生体リズムと生活リズム 生体リズムと生活リズムについて解説する。また、幼児期の生活の課題と神経機能の発達に著しい時期の運動の大切さを幼児期運動指針の視点から考える。	運動遊びのしかけ 目標設定を行い成功体験のできる「しかけ」について解説する。また、グループで様々な道具を用いて「運動遊びのしかけ」をつくり、発表を行う。	運動遊びのレベルアップ ～「ちょこっと遊び」のすすめ～ 日常生活のなかで「ちょこっと体を動かす」ことでこどもの運動する力を刺激する方法について紹介する。また、幼児期における発達・運動の苦手な子ども・小学校への接続等の各テーマで「ちょこっと遊び」を活用しグループワークを行う。	幼児期における運動遊びと児童の生活 小学校での児童の生活に関する課題を学校保健活動の視点から解説する。また、幼児期の遊びから小学校での学習について様々な実践事例から接続期を考える。	修了認定試験

備考

演習は、動きやすい服装で体育館シューズ着用をお願いします。